

※回答14名

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	13	1		<ul style="list-style-type: none"> ・お子さんの活動に合わせ、パーティション等を用いて場を仕切り適切な環境を整えている。 ・施設周辺の環境に恵まれているので個別対応やパーティション等で工夫している。
	2	職員の配置数は適切であるか	13	1		<ul style="list-style-type: none"> ・最低人員配置より、多い人数で支援に携わっている。 ・その日により利用者さんの人数に対して多いと感じる日と少ないと感じる日もあるが、熟考されている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	2		<ul style="list-style-type: none"> ・1Fのフラットなフロアなので、バリアフリー化できている。子どもの発達に合わせ手すり等必要ならその時に改めて対応する。 ・玄関前の坂やコンクリートが凸凹している。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	10	2		<ul style="list-style-type: none"> ・未回答2 ・特に行動や言葉かけが適切だったかチェックと次のアクションを重要視している。 ・スタッフミーティングや連絡ノート、口頭で共有しながら進めている。日々改善していこうとしている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	13			<ul style="list-style-type: none"> ・未回答1 ・アンケートを反映すると共に何気ない会話のなかでも意向を伺えばその都度対応できるようにしている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	14			<ul style="list-style-type: none"> ・毎年公表している。 ・事例検討会（全員）及び、外部研修の参加（希望者）。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	4	4	<ul style="list-style-type: none"> ・未回答1 ・第三者となる外部評価業者を決め兼ねている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	12	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・定期的に研修とミーティングを行っている。 ・施設内研修や日々の中で指導方法を振り返ったり伝え合ったりしている。もっとできる。外部研修も必要。 ・ミーティングの時間を活用し、いろいろな事例や情報を共有、スキルアップにつなげられている。
適切 な 声	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	14			<ul style="list-style-type: none"> ・ニーズや学校や家庭での課題を照合して計画を立てている。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	14			<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの発達段階に合わせたチェックシートを参考にアセスメントをとっている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	14			<ul style="list-style-type: none"> ・常勤職員と午前中勤務の職員を中心に立案している。ミーティングなどでもアイデアを出し合っている。 ・年々活動内容を工夫し、楽しい話にしていこうとする意欲がある。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	13	1		<ul style="list-style-type: none"> ・季節やお子さん達の興味に合わせてプログラムしている。マンネリ化しないよう同じ遊びでも発達レベルを上げて活動している。 ・スタッフからのアイデアを柔軟に取り入れている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	13	1		<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれのお子さん達に合わせた課題を意識して過ごしている。 ・きめ細やかにといわれるとよく分からないが、年々全体目標と個々日々のねらいを設定している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	14			<ul style="list-style-type: none"> ・集団で過ごす中でそれぞれのお子さん達のできる課題を取り込みながら活動している。

支援の提供	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	13	1		<ul style="list-style-type: none"> ・ホワイトボードで一目瞭然にして情報共有し、担当をわかりやすく工夫している。 ・ホワイトボード、連絡ノートetcを用い、スタッフ間で情報共有を常に心掛けている。その日の療育の内容がお子さんの様子について写真やコメントを残すなどして周知徹底に務めている。 ・その日の支援開始前に必ずその日のことについて説明を受けている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	13	1		<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時に保護者の方と話した事やスタッフ間で話題になった事を常勤で必ず共有している。 ・その日、当日という訳ではないが気になった点について相談できる環境、雰囲気になっている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	14			<ul style="list-style-type: none"> ・複写式のノートを使い保護者の方と情報共有している。スタッフ間で共有したい事は連絡用ノートや個人ノートに記載し、いつでも閲覧できるようにしている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直し必要性を判断しているか	14			<ul style="list-style-type: none"> ・半年に一度の個別支援計画の更新に伴い3か月後にモニタリングを行う。また適宜更新が必要な場合はモニタリングをし、更新する。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	14			<ul style="list-style-type: none"> ・季節や来所するお子さんの特性に合わせ活動を柔軟に組み合わせている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	13	1		<ul style="list-style-type: none"> ・児発管も日々の療育に積極的にに関わり、その子ひとりひとりに精通するようにしている。場合により、スタッフも会議に同行する。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	14			<ul style="list-style-type: none"> ・学校側からも必要な情報が頂けており、いつも感謝している。特に変わらないと言われた時は逆にどんな事が楽しめたか等、伺うようにしている。 ・もっと関連機関との連携を密に図りたい。一貫した支援をしたいと思っているくらい。みんな意欲的です。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	9	4		<ul style="list-style-type: none"> ・未回答1 ・訪問医療の先生と連携を取らせて頂いている。 ・整えようと積極的に家庭からの承諾や行政のアプローチをかけたたりしている。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	14			<ul style="list-style-type: none"> ・多機能型の運営なので、児童発達支援の情報が継続してそのまま反映できる。 ・送迎時や電話、関連機関で家庭との連絡帳を作成して連携を図っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・未回答1 ・今のところ、該当する利用者がいなかったため実践できていないが、そのつもりでいる。 ・どのように共有しているか自分が把握していない。 ・該当するケースがない。 ・実績なし
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	10	3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・児童発達センターとは主に鎌倉市障がい児通所支援事業所連絡会でやり取りしている。鎌倉市の相談支援基幹センターが研修を企画案内して下さり、参加している。 ・機会があれば研修を受けたい。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	11	3		<ul style="list-style-type: none"> ・公園や小学校の校庭などで地域のお子さんや保護者と一緒に遊んだり、コミュニケーションを大切にしている。 ・やまぶきの存在が年々認知してもらっている様で、近隣の小学校の児童が遊びに来たりトイレを借りに来たりしている。 ・近所の小学校と一緒にあそべたりしている。 ・近くの小学校や公園で遊ぶ時は一般のお子さんも一緒に遊びやすいように声かけ等をしている。
27	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか	8	3	3	<ul style="list-style-type: none"> ・協議会には、連絡会の代表が参加し情報を共有している。 ・協議会があるか不明 ・いろいろな地域の方々との連携は持っているが、具体的な協議会や何かはわからない。 	

	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	14			・送迎時に話したり、気になるときは電話を入れるようにして、共通理解を深めている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	10	3	1	・研修等は行っていないが、困りごとに対しアドバイスをしたり、参考になる資料をお伝えしている。 ・行える立場にいない。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	14			・気づいた事、些細な事も常勤スタッフが丁寧な説明、連絡を心掛けてくれている。 ・最初の契約時に時間をかけ説明し、さらに更新の際も説明し、ご理解を頂いている。 ・コロナ禍が終わったので増えていくと思う。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	14			・積極的に受けている。話しやすいようにこちらからも何気ない会話を大切にするなど環境づくりに配慮している。またわからないことは曖昧にせずわからないと伝え一緒に解決策を探すように努め、心に寄り添えるよう配慮している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	7	5	・父母会はない。 ・コロナ以前は実施していた。また行いたいとはみんな思っている。 ・コロナで保護者会がなくなってしまっているが、機会があるとよい。 ・コロナがあった為、見合わせていた。来年度から徐々に開催したい。 ・働き始めて日が浅く、保護者の方の情報が自分にはないので。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14			・苦情があった場合、対策を整え、改善し関係者に報告している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	13	1		・SNSで発信している。行事等の持ち物などもSNSを活用している。 ・SNSで情報発信があるのでよく様子がわかる。
	35	個人情報に十分注意しているか	14			・共有したい情報は承諾を頂いてから、発信している。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	14			・SNSを主としているが、場合により紙媒体にし、家庭で管理しやすいようにしている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	7	5	2	・コロナがあった為見合わせていた。来年度から徐々に開催したい。 ・事業所の行事は未実施。 ・コロナ過で設営が難しかったが、今後少しずつ行事を増やしていきたい。 ・ボランティアさんを受け入れている。もっと工夫できる余地もあるか？という期待値をこめて。 ・ボランティアさんが参加してくださったりしている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	14			・HPに掲載し、いつでも見られるようにしている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	13	1		・定期的に行っているが、回数を増やし、スタッフのスキルをあげたい。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	14			・定期的に研修を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	14			・やむを得ず、身体拘束を必要とするお子さんには、ご家族に具体的に説明し、了承頂き記録も残している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	12	2		・医師からの指示書を直接自分が見ていないだけかも。ご家庭からの要望に応じている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	14			・共有ノート→ヒヤリハットを見る様に案内があるので確認することができる。